

番号	演題	発表者	所属
3-34	北海道、長流川中流域の大規模地すべり（その4）：上流への浸食波及により活発化した地すべり	石丸聡	北海道立総合研究機構 地質研究所
3-35	1949年今市地震による降下火砕物の地すべり層準	千木良雅弘	京都大学防災研究所
3-36	西南日本外帯付加体における地すべりの地質構造規制	永田秀尚	(有)風水土
3-37	細密DEMによる傾斜量解析と地すべり発生域傾斜角	神原規也	(株)エイト日本技術開発
3-38	東海層群の層状破碎帯地すべり	加藤靖郎	川崎地質(株)
3-39	広域的視点から見た地形・地質構造・地すべり現象の相互関係に関する課題	古谷尊彦	(株)日さく
3-40	四国山地ジオパーク構想－世界初の地すべりのジオパーク構想－	長谷川修一	香川大学



研究発表状況（第3会場）



新技術紹介セッション

■ポスターセッション

ポスターセッションは43件の発表があり、8月24日(水) 13:00～14:00のコアタイムを中心として活発な討論が行われた。発表では、大島土砂災害、ネパール・ゴルカ地震など最近発生した土砂災害を対象とした研究成果、熊本地震被害の速報、地形地質や地下水と地すべり機構に関する研究成果、衛星画像・航空レーザ測量データの利用や、SfMなど最新の画像処理技術の応用例など、地すべりに関する多岐にわたる発表があった。コアタイムには活発な質疑応答がなされ、階段や通路をうまく利用し設営された会場は大変盛況であった。

若手研究者の発表奨励策の一環として実施している若手ポスター賞は、実行委員長により選任された6名の審査員により審査され、研究内容、ポスターの出来栄、コアタイム発表時の態度について5段階で評価が行われ、該当者（35歳以下）15名から、以下の方々の受賞が決定し、実行委員長から賞状と副賞が贈呈された。

若手ポスター賞受賞者

竹田尚史（筑波大学大学院）

「伊豆太島のテフラ堆積斜面における雨水浸透過程」

共同発表者 八反地剛・松四雄騎・寺嶋智巳

住田啓輔（群馬大学大学院）

「豪雨時の火山灰斜面の崩壊と斜面内における水みちの基本的特性の観察」

共同発表者 本明将来・仲祐亮・若井明彦・後藤聡

江草智弘（東京大学農学生命科学研究科）

「台湾の深層崩壊危険地における渓流水質調査」

共同発表者 堀田紀文・山川陽祐・小田智基・蔡元融・李心平

ポスター発表の発表者および発表演題は以下のとおりである。

番号	題名	発表者	所属
P-1	平成25年10月伊豆大島豪雨で発生した大規模表層崩壊の斜面安定解析に関する地盤工学的研究	正岡翔	山梨大学大学院
P-2	伊豆大島大金沢で発生した表層崩壊の発生位置と発生時刻に関する一考察	佐藤空	信州大学大学院総合理工学研究科
P-3	伊豆大島のテフラ堆積斜面における雨水浸透過程	竹田尚史	筑波大学大学院
P-4	豪雨時の火山灰斜面の崩壊と斜面内における水みちの基本的特性の観察	住田啓輔	群馬大学大学院
P-5	溶存イオンデータの多変量解析による地すべり地の地下水流動調査	丸山清輝	土木研究所
P-6	地すべり地における融雪浸透－タンクモデルを用いた融雪期の地下水位予測	岡本隆	森林総合研究所東北支所
P-7	地下水排除工による地下水低下と離隔の相関	木村隆行	(株)エイト日本技術開発
P-8	御荷鈴帯地すべり地の水質特性（続報）	五百木耕二	(株)エイト日本技術開発
P-9	深層崩壊危険斜面における水文・水質特性に関する研究	森川智	和歌山県
P-10	台湾の深層崩壊危険地における渓流水質調査	江草智弘	東京大学
P-11	珪質泥岩の堆積層中での水理的挙動について	小嶋孝徳	国土防災技術(株)

番号	題名	発表者	所属
P-12	すべり面強度の不均一性を考慮した安定解析の検討	森長晋崇	土木研究所
P-13	三次元安定解析による樹木根系の斜面補強効果の検討	掛谷亮太	森林総合研究所
P-14	ネパール・ゴルカ地震における中・高山地部の崩壊発生場の数値解析的検討	笛木久美	群馬大学
P-15	MPSを用いたネパール・ゴルカ地震における斜面崩壊の土砂移動の再現	富澤奈岐沙	群馬大学
P-16	2016年熊本地震における南阿蘇村付近の斜面の動的応答および崩壊リスクの検討	新島悠斗	群馬大学
P-20	天然ダムの決壊機構に関する実験研究	阪本さよ	京都大学
P-21	地震時斜面変動発生危険箇所評価の試行事例（その2）	杉本宏之	富士砂防事務所
P-22	鳥尻層群泥岩切土斜面の長期不安定化について	山城海人	琉球大学
P-23	隠岐島後、亀の原池地すべりの地すべり構造について	石橋愛香	川崎地質(株)
P-24	赤石山地ドンドコ沢岩石なだれ堆積域の地形的特徴と花崗岩巨石の分布	木村諒	日本地すべり学会
P-25	樹木指標による地すべり地形の変遷過程	田中昭雄	(株)地研
P-26	降雨に起因して発生した地すべりの到達範囲について	石田孝司	土木研究所
P-27	地すべり土塊による絞り出しに関する予察的研究	古谷元	富山県立大学
P-28	地すべりを伴う攻撃斜面の地形・地質的特徴	高堂陶子	奥山ボーリング(株)
P-29	地形地質から見た地すべりに関する研究	鳥田千亜紀	山地環境防災研究所
P-30	近年の地すべり災害データを用いた地すべり発生斜面の地形的特徴	西井稜子	土木研究所
P-31	日本列島の地質15区分と地すべり地形分布との関係	飯田智之	防災科研
P-32	LP計測データから作成した地形図と空中写真による地すべり地形判読の比較	武田大典	(株)パスコ
P-33	多時期のLiDAR-DEMを用いた三次元地表変動解析に基づく地すべりブロック区分評価事例	高見智之	国際航業(株)
P-34	2時期の航空レーザ計測による熊本地震の定量的な変状把握	高山陶子	アジア航測(株)
P-35	AW 3D 0.5m DEMを用いて地すべり地形を表現する - ホンジュラス共和国テグシガルバの事例 -	佐藤剛	帝京平成大
P-36	地上設置型合成開口レーダーを用いた火山活動に伴う地表面変動の観測例	中島祐一	日本工営株式会社
P-37	電位差による地下水排除施設集水管の閉塞防止方法について	土橋昌平	上越環境科学センター
P-38	全方位カメラによる集水井の撮影事例	川俣英之	(株)建設技術研究所
P-39	SfM技術を活用した集水井の維持管理手法の開発	齊藤雅志	国土防災技術(株)
P-40	集水井内観察カメラの開発	金澤 瑛	土木研究所 雪崩・地すべり研究センター
P-41	日本と中国の土砂災害に関する防災学習内容の比較	秋山一弥	筑波大学大学院 生命環境科学研究科
P-42	深層崩壊の発生する恐れのある斜面におけるリスク評価手法に関する研究	瀬戸秀治	土木研究所
P-43	豪雪地帯での斜面安定工に及ぼすグライド力の現地計測と2,3の考察	梅村順	日本大学工学部